



TOKYO WOODの家 ～多摩の檜でつくる東京の家～

株式会社 小嶋工務店

取組紹介

「東京の森を、山を、そして環境を守る」を企業理念に掲げ、地産地消の家造りを通じて「森林の健全なサイクル」「CO₂排出量削減」という環境に寄与した家造りに取り組んでいます。多摩エリアの林業会社、製材所、プレカット工場、工務店がチームになり、地域の循環型社会形成をつくり、ビジネス性・ソーシャル性を兼ね備えたビジネスモデルです。この家づくりを持続させることが私たちの使命であり最大のミッションです。



実績

TOKYO WOODの家造りは12年目を迎え、これまでの着工数は600棟に達しました。環境の側面においては、地域材の活用、CO₂排出量の削減があります。私たちの家造りでは、主要構造材のウッドマイルズ(木材平均輸送距離)が約1,673km/棟、一般的な木造住宅(*平均値:約13,581km/棟)に比べて約1/8に抑えています。結果として木材輸送時に発生する二酸化炭素排出量削減を実現してきました。(*ウッドマイルズ研究会 データ参照)



Webサイト <https://www.k-kojima.co.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/kojima.co.jp>

